

白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金

事業計画書

団体名	千駄野しっぽの会
団体の代表者	氏名
団体の所在地 (代表者の住所) 及び会員数	所在地 〒349-0215 (住所) 白岡市千駄野 会員数 5 名
団体の設立年月日 及び活動年数	令和3年 11月 1日設立 活動年数 年 7月
事業の種類	市民提案事業 行政指定テーマ事業
事業名	千駄野地区 TNR 事業
実施期間	令和 4年 7月 1日(金) から 令和 5年 2月 28日(火) まで
実施場所	白岡市千駄野地区全域
予定参加者数	5 人(イベントについては300人)
事業概要	千駄野地区は白岡の中で最も多く野良猫に関する苦情が市役所に寄せられています。 近年の急速な宅地化により野良猫の居場所が奪われた事、地域の中に不妊手術を施さないまま餌やりだけをする住民がいる事が原因と考えられます。 私達の団体はこの問題に対し TNR を実施する事で解決を図ろうとしています。 TNRとは、Trap(捕獲)、Neuter(不妊去勢手術)、Return(元の場所に戻す)の略で、繁殖を防止し、一代限りの命を見守る事で、苦情や殺処分数を減少させる事を目的とした活動です。 同時に、現在いる野良猫たちが周辺住民から疎まれるのではなく、地域猫として温かい目でも見守って頂けるよう、餌やりをしている方へ猫との適切な関わり方をアドバイスしていきたいと考えています。 秋の繁殖シーズンへ向けた TNR 活動と、活動の意義を地域住民の方に理解して頂くための PR イベントを一連の事業とし、猫にとっても人にとっても住みやすい街づくりを目指します。
事業実施の効果	TNR を実施する事により繁殖を抑制し、野良猫の数を減少させていく事が出来る。 PR イベント等を通じて、現在、糞尿やゴミ、農作物を荒らされるというような被害に遭っている住民の方にも活動の意義を理解して頂く事で、住民間の不和の解決も期待出来る。



次ページにもご記入をお願いします。

収 支 計 画

1 収入の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金	¥75,000	補助金
イベント出店料	¥20,000	¥2,000 × 10
オリジナルグッズ販売収入	¥25,000	¥500 × 20 (チャーム)、 ¥1,000 × 15 (ハーバリウム)
合 計	¥120,000 /	

2 支出の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
・ コンベニア注射 (抗生剤) 代	¥30,000	¥2,000 × 15 匹
・ 傷病猫の治療費	¥50,000	保護した猫の治療費
・ 病院送迎燃料費	¥4,800	往復¥400 × 12 回 (月 2 回)
・ イベント運営費	¥8,000	チラシ、ノボリ印刷代等
・ フード購入費	¥10,000	保護した猫のフード代
・ トイレ用品等消耗品購入費	¥10,000	保護した猫のトイレ用品等
・ 事務用品代	¥7,200	コピー用紙、インク第等
合 計 (うち対象外経費の額)	¥120,000 < (¥0)	

備考欄